



2月 園だより

ホームページ <https://www.aen.arakawa.tokyo.jp/youchien/minamisenju2/>



「あ！知ってる！」からの学び

園長 立石 晃子

例年に比べ暖かい冬とはいえ、朝の冷たい空気から寒さを感じます。1月に入り、南千住第二幼稚園冬の恒例行事となった「おはよう親子マラソン」が始まりました。朝早くから登園し子供たちは走る気満々、支度を済ませると園庭に飛び出していきます。プチニコットタイム(短時間のコーディネーショントレーニング)や体操を済ませ、年少・年中組は園庭を、年長組は幼稚園・小学校の周囲一帯を走ります。寒さに負けず子供たちは、友達と会話をしながら走ったり、スピードアップして私を抜いてみたり、ちょっと疲れたときは歩いたり、それぞれのペースで走ることを楽しんでいます。保護者の方もたくさん参加し、心も体もぼかぼかになって気持ちのよい一日のスタートを切っています。

1月23日(木)年長組は今年度3回目のアートの日として、東京藝術大学に行ってきました。東京藝術大学との連携は平成22年度から今日まで続いています。今回引率させていただいた中で、子供たちの学びの場面が多く見られました。

子供たちはバスの中で「大学生のおにいさんおねえさんたちが勉強をしているところ」と説明を聞き、見学に向かいました。到着後、大人ばかりの大学構内を歩き、階段を上り、講義室に入って荷物を降ろし、今日の一日の流れの説明を聞きました。そこで私にそっと「年組、って書いてないね。」とつぶやく子がいました。もうすぐ小学生になる子たちは「勉強する場所」のイメージをもって今日の見学を迎えていたのだなあと感じました。そして展示物を見に行くと、とても感心することがありました。「あれは かな?」「あ！知ってる！ だ!」と、子供たちは自分のもつ知識を話し始めたのです。そして「どうやって(大きいものは)つくるのだろう?」と作り方にも興味をもち始める子が現れました。こうして数人の子が話し始めたり、藝大の方の展示物の特徴の説明を聞いたりするうちに、他の子たちも展示物の見方に気付いたようで、展示物を注意深く見ては「どうして?」と不思議に思ったり、「 なのかな?」「分かった! だからだ!」と仮説を立てたりし、子供たちは次々に自分の感じたこと、気付いたこと、考えたことを話すようになりました。

子供たちのもっていた知識は、実際に見たり体験したりと主体的に関わることでさらに子供たちの印象に強く残り、次への興味の基盤、原動力となっていました。そして、子供たちは友達や大人との会話から、さらに展示物の新たな見方の気付き・発見、そのものに対する深い学びへとつながっていました。知識と知識をつなげてもしました。現在の幼稚園教育要領・小学校学習指導要領のポイントとされている「主体的・対話的で深い学び」の姿が見られました。

こうした学びが日々の中、様々な場面で行われるよう、教育課程づくりや指導内容の精選に取り組んでまいります。

楽しいこといっぱい！子供たちの園生活

< 3 歳もも組 >

寒さに負けず元気いっぱい！友達と一緒にだと楽しいね！

3学期からおはよう親子マラソンが始まりました。始業式にマラソンの話をすると、「マラソンってなに？」と聞いてくる子がいました。「みんなで一緒に走るんだよ。」と話をする、「えーっ！みんなで一緒に走るの！」と驚きながらも嬉しそうな表情をしていました。マラソン初日、登園すると身支度を終え、すぐに園庭へ飛び出していった子供たち。お家の方や友達と一緒に走る楽しさを感じ始めています。

また、プーク遠足後には、動物のお面を作ってみたり、遊びの中で動物歩きを試してみたり、鳴き声を真似してみたりと、劇遊びを楽しんでいる子供たちです。自分のなりたい動物になりきってセリフを言ったり、歌を歌ったりして、劇ごっこを楽しんでいます。

これからも寒さに負けずたくさん体を動かす遊びを楽しんだり、楽器遊びを取り入れさらに表現することを楽しんだりできるよう援助していきます。

< 4 歳たんぽぽ組 >

みんなで協力すると楽しいね。年長さんみたいにできるかな？

3学期に入りおはよう親子マラソンが始まりのびのびと体を動かして走ることを楽しんでいる年中組の子供たちです。初めは寒くて固まっていた体が、走っているうちにだんだんとほぐればかばかに温まる心地よさを感じ始めています。寒さに負けず、園庭での遊びも楽しんでいきます。

学級では、いろいろな動物になりきって動いてみたり、友達と気持ちを合わせてセリフを言ってみたりと劇遊びを楽しんでいます。遊んでいるうちに「木があるといいな」「草も作ろうよ」「動物のお面が欲しいな」「年長さんみたいなしっぽも作りたい」と次から次へとアイデアが飛び出してきました。早速みんなで大きな紙に絵の具で木を描いて素敵な森が出来上がりました。きっと当日も年中たんぽぽ組らしい劇になることでしょう。

2月からはいよいよ憧れの年長組に教えてもらいながら係の仕事の引き継ぎが始まります。大きくなることへの期待をもち、年長組になる準備が進められるよう援助していきます。

< 5 歳ばら組 >

頑張れ！もう少し！やったね！！ 友達のよさや頑張りを認め合いながら...

冬休み明け、友達との再会を喜び、期待をもって3学期の園生活をスタートさせた子供たち。おはよう親子マラソンでは「今日は2周に挑戦するぞ！」と張り切る声も聞かれ、自分なりの目当てをもって遊びや活動に取り組む姿が見られています。2学期末から取り組み始めた投げごまでは、回せるようになると繰り返し練習する中で、回せるようになった子が進んで友達にコツを教えたり、「あと少しで回せそう！頑張れ！」と応援したり、成功と一緒に喜んだり、友達同士で刺激を受け合い、励まし合いながら取り組む姿に成長を感じます。

2月は、共通の目的に向かってさらに一人ひとりが力を発揮しながら取り組み、学級のみんなで遊びや活動を進める充実感が味わえるようにするとともに、互いのよさや頑張りを認め合うことができるよう援助していきます。子供たちが園生活を振り返り、自身の成長も感じられるような活動も取り入れていきます。保護者の皆様もどうぞお楽しみに。